

令和8年 死亡災害の概要

令和8年8月31日(暫定値)

第1表 月別発生状況

静岡労働局

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
6年	1	2	4	1	1		1	2	2	2	3	6	25
7年	3	1	4	1	1	2	2		2		1		17
8年	4	4	4	2	3	2		5					24

第2表 業種別発生状況

年	製造業	建設業	運輸業	農林	商業	その他	合計
6年	10	6	1	3		5	25
		1					1
7年	8	6	1	1		1	17
	1						1
8年	7	6	5	2		4	24
		1	2			1	4

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第3表 署別発生状況

年	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	合計
6年	4	4	2	2	5	2	6	25
						1		1
7年	4	3	1	2	1	1	5	17
							1	1
8年	3	4	2	7	5	1	2	24
		2		1	1			4

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第4表 事故の型別発生状況

事故の型	6年	(構成比)	7年	(構成比)	8年	(構成比)
交通事故（道交法適用）	1	4.0%	1	5.9%	4	16.7%
墜落・転落	6	24.0%	7	41.2%	4	16.7%
はさまれ・巻き込まれ	8	32.0%	4	23.5%	6	25.0%
崩壊・倒壊	1	4.0%	2	11.8%	3	12.5%
激突され	3	12.0%			2	8.3%
飛来・落下	2	8.0%	1	5.9%	2	8.3%
有害物等との接触	1	4.0%				
感電						
破裂						
転倒	1	4.0%			1	4.2%
激突						
交通事故（上記以外）	1	4.0%				
切れ・こすれ						
高温物との接触			2	11.8%		
火災					1	4.2%
爆発						
その他	1	4.0%			1	4.2%

注:人数(構成比)は、6年、7年は確定値、8年は8年8月末現在